

問題
1

健康の定義 (WHO)

▶ 目標I ▶ 大項目-1 ▶ 中項目-A

世界保健機関 (WHO) の定義では、健康とは、身体的にも、精神的にも、() にも調和のとれた状態にあることをいう。() に入るのはどれか。

1. 社会的
2. 基本的
3. 文化的
4. 経済的

問題
2

労働人口

▶ 目標I ▶ 大項目-1 ▶ 中項目-B

日本における令和4年 (2022年) 平均の労働力人口比率の割合に最も近いのはどれか。

1. 40%
2. 50%
3. 60%
4. 70%

問題
3

世帯構造

▶ 目標I ▶ 大項目-1 ▶ 中項目-B

日本の令和3年 (2021年) の65歳以上の者のいる世帯のうち、単独世帯の占める割合に最も近いのはどれか。

1. 20%
2. 30%
3. 40%
4. 50%

解説 1

▶ 正答 1

- 1 ○ WHOは、WHO憲章の前文で、健康を「**身体的にも、精神的にも、社会的にも**調和のとれた状態にあり、単に疾病または病弱でないということではない」と定義している。
- 2 × WHO憲章の前文では、上記に続けて、「到達しうる最高基準の健康を享有することは、人種、宗教、政治的信念または経済的もしくは社会的条件の差別なしに万人の有する**基本的権利**の一つである」とあるが、設問文に入る言葉としては適切でない。
- 3 × 設問文に入る言葉としては適切でない。日本国憲法第25条の**生存権**においては、「すべての国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」とされている。
- 4 × 設問文に入る言葉としては適切でない。国連の規約である「経済的、社会的及び文化的権利に関する国際規約」においては、①公正かつ好ましい条件のもとで働く権利、②社会保障、適切な生活水準、到達可能な最高水準の身体・精神の健康を享受する権利、③教育を受ける権利、文化的自由と科学進歩の恩恵を享受する権利、が規定されている。

解説 2

▶ 正答 3

- 1 ×
- 2 ×
- 3 ○ 労働力人口比率とは、**15歳以上人口に占める労働力人口の割合**をいう。労働力人口比率は、2022 (令和4) 年平均で**62.5%**であり、前年よりやや上昇した。男女別にみると、男性は71.4%、女性は54.2%で、どちらも前年よりやや上昇した。
- 4 ×

解説 3

▶ 正答 2

- 1 ×
- 2 ○ 2021 (令和3) 年の65歳以上の者のいる世帯は**2,581万世帯**で、全世帯の**約半数** (49.7%) である。長年増加傾向である。世帯構造別にみると、夫婦のみの世帯が825万世帯 (65歳以上の者のいる全世帯の32.0%) で最も多く、次いで単独世帯が743万世帯 (同**28.8%**)、親と未婚の子のみの世帯が528万世帯 (同20.5%) となっている。65歳以上の高齢者の単独世帯は、長年増加傾向である。
- 3 ×
- 4 ×